

## ●レンリソウが開花 5月1日

熊本地震が終わりなき状況で揺れ続いています。4月に雪が降るなどと思えない自然現象です。そしてレンリソウを発見して初めてです。5月1日に花が咲き3日目には一面に咲き揃ってくるということは驚きです。早くても15日ごろが平均でしたが昨年は20日にも咲いていなかったのです。4日の早朝撮影に出かけましたが、前夜の雨があってのことか、ことのほか見事に咲いているところに出会いました。



## ●夏野菜の植付け進む 29日

昨年はナスビやトマトに人気集中しました。朝並べているとお待ちのお客様が並ぶということもありました。今年も美味しい作物が結実するように祈りながら苗の植え付けを進めました。昨年は9名の応援がありました。今年は何と14人ものお手伝いになりました。天気も良かったので10時から初めて14時には完了しました。お昼にはお決まりのご飯が準備されました。この日植えたのはきゅうり79本（昨年70）、トマト133本（昨年120）、さといも170株（昨年262）、ナスビ91本（昨年90）、ピーマン45本（昨年45）、万願寺45本（昨年45）を植えました。翌日から根つくまでの水やりの面倒が大変でした。何とか根ついてくれたようです。

## ●会誌40号が240冊の発行を行いました。

各会員には、お手元に届けられました。会誌発行の経費は180頁で製本原価540円です。送料を加えますと600円を超過しています。約13万円の経費となっています。これだけの経費をかけて発行しています。里山の会の全精力を傾注した成果物でもあります。ご友人や知人の方々に大いに里山の活動を紹介いただきまして、会員獲得にご利用いただきたいものです。

●農園施設の充実を進め、本会結成20周年記念祝賀会を里山農園で開催しよう。 6月11日蛍の集いと里山音楽会の併せて行います。1996年5月に任意団体として発足して20年を経過しました。決算で30万円だったのが今では1000万円を超えるまでになりました。フィールドも木津川堤防に加えて里山農園、炭焼き窯、エノキ林、木津川での草内渡し浜親水公園等随分と活動場所の確保も整いました。調査研究でも数多くの成果を発表し、ここに里山の会有りと言えるまでになりました。関係各位のご協力とご支援があつての到達点です。発足当時は3年も継続できればいいところと評判でしたが、20年を数えるまでになりました。今回里山農園に観察台の完成を見て、残るはトイレの設置と通路の整備、貯水装置を整えて結成20周年記念イベントの開催を行なおうと提案されました。青代さんが100万円の茶碗を持参するからと押していただきました。すごい高価な宝物にふさわしい取り組みになるよう各位の絶大なご協力をお願いいたします。

## ●カスミサンショウウオ連続観察から

3月17日に卵塊を発見してから50日弱で手や足が見られるようになり、幼生の数も少なくなってきたように見られます。このままでは餌の心配もあって大きな池に開放する方がいいとの判断をしました。これからは、どのように成長していくのか、なかなか見つけれられないと思います。10年前には5月1日ごろには、まったく発見できませんでした。ここまで観察いただいた野村様ありがとうございました。

## ●木津川の植物写真撮影 今年も400枚の撮影を目標にと上島・近藤さん 決意固める

一昨年度と昨年度の2年間、木津川の植物写真の撮影を継続してきました。外来種を含んで約1000種を超える植物の生育が木津川に見られます。これまで500種が撮影されています。残る500種を完璧に撮影できれば意欲を燃やして近藤さんや上島さんが木津川堤防を歩き回っていただい

ています。これまでに右岸のほとんどを踏破していただきました。左岸は堤防強化工事が進められたので、随分と変化があって、右岸に比べて植物が単調なものに変わっているようです。

### ●グループレンジャー木津川の植物再生調査 15日に実施

一昨年に6か所の堤防補強工事が行われました。京田辺市の玉水橋から山城大橋で実施され、ここでの植物の再生調査を行います。どれほどの植物が生育されているのか、それとも新しい植物が再生されているのか興味が大きくなります。次週号で時間や集合場所など詳細をお知らせいたします。主体は木津川グループレンジャー代表者小林君が当たります。

### ●淡竹狩りを実施

田植え体験今年は中止 田圃の草刈作業は実施 20日（金） 9時から12時まで。田圃でも野原でも、いよいよ緑が濃くなってきました。茶園でも新芽が出て、間もなく茶摘みが始まります。5月中下旬には田植えの時期に入ります。里山の会ではお世話頂いてきた山本さんが体力と高齢化によって米づくりから手を引かれるので、田植え体験を見送ることになりました。しかし、一挙に手を引くことなく、今年は同じ時期に筍狩り（淡竹はちく）を開催することにしました。普通孟宗竹の筍の季節は終わったのですが、淡竹は田植え時期が最盛期なので、筍狩りを実行することにしました。昨年は1本1000円の高値がついていたようです。そして筍狩りの一方では、田んぼの草刈と耕耘機を使った土起こしを行います。それぞれ楽しい取り組みですので、こぞってお越しください。

### ●労務提供量 第一回の事務局会議で提出を

連休中の4日事務局会議を開催しました。出席者は限定されましたが、13時過ぎまで熱心な議論が続きました。中でも労務提供の報告書の提出について、少なくとも会議の出席者から率先して提出することから始めました。自主的に協力あるものと期待しましたが、予想が随分と外れてきましたので、まず集まった時からはじめます。皆さんあらゆる場面でご協力下さい。

### ●ササユリの芽が出ています

昨年は一本の茎に5輪もの開花が見られ、驚きました。考えられないような出来事でした。今年は6輪になるのでしょうか。少しずつ小さな芽が出てきています。昨年はササユリを愛でる会を開きました。今年は何時頃になるのでしょうか。週刊ニュースから目が離せませんね。ホームページにもご注目ください。

### ●昨年の「魚とり」の世話役を了解いただいたみなさんに呼びかけました。

今年の木津川で遊ぼう学ぼう魚とりの開催のためにご協力をいただきたく、お集まりをお願いしました。5月14日（土）午前10時京田辺市中部住民センター（セセラギ）です。終了時間は11時30分としています。関心をお持ちの方で、ご協力いただけるお方がおられましたら、積極的にご参加ください。大歓迎です。

### ●木津川花散策 5月7日（土） 集合9時30分 JR木津駅西口 少雨決行です。

ご案内は木津川河川レンジャーアドバイザー山村がガイドいたします。解散は12時30分を予定しています。

### ●春のハイキング：日本新薬植物園見学

13日（金）10時にご参集ください 集合場所：地下鉄東西線 柳辻（なぎのつじ）駅